



平成 29 年 1 月 12 日

各 位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

(コード:8462 JASDAQ スタンダード)

代表者名:代表取締役社長 松本 直人

問合せ先:執行役員管理部長 赤松 典昭

(TEL:075-257-2511)

子会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において社内規程の変更を決議し、これに伴い、管理運営する投資事業組合の一部を子会社から持分法適用関連会社に変更し、連結の範囲から除外することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動理由

当社はこれまで、「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(企業会計上基準委員会実務対応報告第 20 号)における支配力基準により連結子会社と判定された投資事業組合(以下「組合」という)を連結してまいりましたが、海外子会社を設立し海外での事業活動の重要性が増す中、会計監査人との協議を経て、組合の業務執行等の運営方針に関し、実態に鑑み運用規程の見直しを行なった結果、支配力基準による連結子会社に該当しないものと判断した組合を子会社から持分法適用関連会社に変更し、連結の範囲から除外したものであります。

2. 異動する子会社の概要

以下 17 組合を子会社から持分法適用関連会社に変更し、連結の対象から除外いたします。

名称	出資金総額(百万円)	出資割合(%)
フューチャー七号投資事業有限責任組合	300	16.7
滋賀ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合	1,150	12.3(3.6)
神戸ベンチャー育成投資事業有限責任組合	1,120	11.8(7.3)
チャレンジ山形産業振興投資事業有限責任組合	1,140	8.8
いわてベンチャー育成 2 号投資事業有限責任組合	365	17.3(14.6)
あおりクリエイティブファンド投資事業有限責任組合	1,772	5.4(4.0)
もりおか起業投資事業有限責任組合	100	10.0
投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド 2013	500	5.0
投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド 2014	300	1.0
おおさか創業投資事業有限責任組合	300	0.3

こうべしんきん地域再興ファンド投資事業有限責任組合	50	2.0
ウィルグループファンド投資事業有限責任組合	300	1.0
あきた創業投資事業有限責任組合	100	1.0
フェニックス投資事業有限責任組合投資事業有限責任組合	300	1.0
京都市スタートアップ支援投資事業有限責任組合	260	3.8
ふくしま夢の懸け橋投資事業有限責任組合	200	1.0
こうべしんきんステップアップ投資事業有限責任組合	50	2.0

(注) 1 出資割合の(内書)内は、間接所有割合で内数であります。

2 当社はいずれの組合にも無限責任組合員として出資しております。

3 いずれの組合も、事業の内容はベンチャーキャピタル事業であり、住所は京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 番地 烏丸中央ビルであります。

なお、当社が管理運営する組合のうち、FVC グロース投資事業有限責任組合、FVC グロース二号投資事業有限責任組合の 2 組合は、当社の出資割合が 40%以上となること等を考慮し引き続き連結の範囲に含めるものとし、秋田元気創生ファンド投資事業有限責任組合、磐城国地域振興投資事業有限責任組合、かんしん未来投資事業有限責任組合の 3 組合は、元より持分法適用関連会社であります。

以上により、平成 28 年 12 月 31 日現在で当社グループは、当社、子会社 4 社(株式会社 IoT Sohatsu Ventures、FVC Americas を含む)、持分法適用関連会社 21 社(日本映画投資株式会社を含む)により構成されることとなりました。

3. 異動年月日

平成 28 年 12 月 31 日(みなし異動日)

4. 今後の業績に与える影響

平成 28 年 12 月 31 日時点で上記 17 組合を連結の範囲から除外するため、平成 29 年 3 月期第 3 四半期会計期間末より連結貸借対照表に上記 17 組合の有限責任組合員持分である非支配株主持分が計上されないこととなり、総資産、純資産が減少いたします。具体的な影響額は現在算定中であり、平成 29 年 2 月 9 日に予定しております平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信の発表に際しお知らせいたしますが、親会社株主持分の変更は伴わないため、当社株主の皆さまへの実質的な影響はありません。なお、個別財務諸表には元より組合への当社出資持分のみを計上しているため、個別財務諸表に与える影響はありません。

以上